

荒川区基本構想素案の概要

1 策定の目的

- 平成19年3月の荒川区基本構想の策定から約20年が経過したことから、昨今の社会情勢の変化等を踏まえ、将来にわたって区民が安心して暮らせる持続可能で魅力あるまちを実現するため、新たに基本構想を策定する。

2 計画期間

- 基本構想では2040年のビジョン、基本目標、政策及びその方向性を示す。
- なお、具体的な施策・事業の方向性は（仮称）行政運営計画で示し、毎年度の進捗管理は予算編成及び行政評価で実施する。



3 未来創造ビジョン

「ひとがいきる ともにつくる あらかわ」

荒川区に関わる全ての「ひと」が、地域の主役として、それぞれの個性や強みを活かして生き生きと活動していくとともに、多様な「ひと」がつながり、共に未来の荒川区をつくっていくという思いを込め、2040年の荒川区の未来を創造するためのビジョンとして「ひとがいきる ともにつくる あらかわ」を掲げる。

4 基本理念

2040年の荒川区の未来をつくっていくために区民・企業・団体・区など地域に係るあらゆる主体において大切にしていきたい基本理念として、以下の3つを掲げる。

- 幸せ紡ぎ、幸せを感じる**
すべての区民が望む生き方を選択でき、一人ひとりが描く幸せを追求し、実感することのできるまちを目指す。
- 共に支え、共に育む**
荒川区に受け継がれてきた人と人とのあたたかいつながりを活かし、区民・企業・団体・区など、地域に係るあらゆる主体の連携・協働による、支えあいのまちの実現を目指す。
- 未来につなぎ、未来をつくる**
未来を生きる子どものためにも、明るい未来へ向けて、荒川区が持続可能かつ発展し続けるまちとなることを目指す。

5 基本目標・政策・政策の目指す姿

基本目標 - 将来にわたって「ひと」が育つまち -

妊娠期からの切れ目のない支援、学校教育環境の充実、年齢にかかわらず学び活躍できる環境の整備等により、未来の荒川区で地域を支える『ひと』が育ち、持続可能なまちが実現されることを目指す。

子育て：地域全体で子育てを支え、子どもが健やかに育ち、親や養育者が安心して子育てできる、「子育てしたいと思えるまち」の実現

教育：子どもの権利を守り、個性や多様性を認め、すべての子どもが主役となって学ぶことのできる環境の実現

若者：若者が自分らしく、安心して活動・生活していくことのできる環境の実現

生涯学習・スポーツ：世代を問わず、誰もが学習やスポーツを通じて、学び続け、健康でいられる環境の実現

基本目標 - みんなが支え合い、生きがいをもって過ごせるまち -

福祉や地域医療の充実、すべての人が孤立せず自分らしく暮らせる環境の整備等により、区民、企業、団体が支えあい、行政が支援する、誰もが生きがいをもって過ごせるまちを目指す。

健康：区民の健康を地域全体で支援する、区民が健康で安心して暮らせるまちの実現

高齢：高齢者と高齢者を支える人々を地域全体で支援する、高齢者が安心して暮らし続けられる支えあいのまちの実現

障がい：障がい者が安心して、生きがいを持って暮らすことができるまちの実現

地域福祉：支援が必要な人が様々な地域資源や支援とつながり、地域全体で支えあうことのできるまちの実現

基本目標 - 人情・産業・文化が息づくにぎわいのまち -

下町ならではの人情味あふれる地域コミュニティの活性化、荒川区独自の地域資源を活用した産業・観光振興によるにぎわいと交流の創出、伝統や文化の保全と継承等により、「荒川区らしさ」があふれる、活気に満ちた魅力あるまちを目指す。

つながり：区民が地域の一員として地域に主体的に関わり、互いに支えあい、認めあう、あたたかい「つながり」に満ちた地域コミュニティが息づくまちの実現

産業：社会の変化に柔軟に対応し、既存産業の強みを活かしつつ新たな産業が生まれ、地域経済が持続的に発展する「活力ある産業のまち」の実現

観光・交流：荒川区ならではの魅力が広く認知され、区内外から多くの人々が訪れ、交流を通じて新たな価値が生まれる、活気にあふれたまちの実現

文化・芸術：誰もが多様な文化や芸術、歴史、伝統に触れられる、心が潤い豊かな感情が生まれるまちの実現

基本目標 - 安全安心で快適に暮らせるまち -

災害に強い都市基盤の整備と地域の安全・安心を確保するための包括的な防災・防犯対策、誰もが安全・安心に移動できる空間や良好な住環境の整備、地球温暖化対策や資源循環等により、安全・安心で快適に暮らし続けられる、環境にやさしい持続可能なまちを目指す。

防災：地域防災力の向上と基盤整備が進み、様々な人々の命と暮らしが守られる災害に強いまちの実現

生活安全：犯罪や交通事故が少なく、誰もが安心して暮らせる安全・安心なまちの実現

都市基盤：交通利便性が高く、防災性を兼ね備え、景観に調和した都市基盤が整った、安全で快適に暮らせるまちの実現

住環境：様々な人々が安心して快適に住み続けられる、身近にみどりを感じられる住環境の実現

環境・資源循環：区民や事業者が地球温暖化対策や資源循環に主体的に取り組む、環境にやさしい、持続可能なまちの実現

6 分野横断的な取組

- 持続可能な行財政運営の推進
- 区の魅力向上とシビックプライドの形成
- 各政策・施策の実現を加速化させる協働・共創の推進
- 人権・平和・多様性の尊重